

■After 建築名称 下段: 英語名	佐原三菱館(三菱銀行佐原支店旧本館) Former Sawara Branch of Mitsubishi Bank		
建築用途	大分類 図書館・資料館	小分類 0	
改修設計者	坂倉建築研究所	URL	
所在地	千葉県香取市佐原イ1903番地1	Google Map	
改修年	2022年		
建築規模	2階建て、延床面積76㎡		概要 after 建物外観・内観の意匠・材料を保存するため、PC補強による耐震補強を実施。失われていたカウンター、螺旋階段、暖炉等を復原。
掲載書誌	近代建築2021年10月号		
関連事項	千葉県指定有形文化財		
■Before 建築名称	川崎銀行佐原支店		
建築用途	大分類 事務所	小分類 銀行	
■写真 Before	北西側外観 	After 建物内観。カウンター、螺旋階段、暖炉等を復原。 	After 玄関外観 
撮影提供者	坂倉建築研究所／2014年撮影	撮影提供者 撮影: 藤井浩司 2022年 提供: 坂倉建築研究所	撮影提供者 撮影: 藤井浩司 2022年 提供: 坂倉建築研究所
■リノベーション内容	キーワード 用途変更、壁面保存、補強、復原	内容 江戸時代から昭和初期に建てられた商家や土蔵が軒を連ねる佐原の町並み(国選定重要伝統的建造物群保存地区)の中に建つ煉瓦造の銀行建築。耐震補強として、煉瓦壁の上端から下端まで縦に削孔してPC鋼棒を挿入・緊張する「PC補強」を採用し、面外方向の補強のため、内観に影響のない回廊上部と天井裏の2箇所鉄骨水平トラスを設置した。内部意匠については、失われていた暖炉や螺旋階段、腰壁、営業カウンター、回廊手摺、玄関扉、床仕上などを、痕跡や古写真、当初設計図面などに基づいて、当初の形に復原した。外部廻りでは、銅板葺に変更されていた屋根を元のスレート葺に戻し、ドーム屋根頂部の意匠も復原した。各窓の外側に残っていた当初のシャッター(大野式防火捲上戸)は、オーバーホールし、稼働できる状態とした。当初の名称である「川崎銀行佐原支店」の館名サインも復原した。	
■備考	工事の詳細は、「千葉県指定有形文化財三菱銀行佐原支店旧本館保存修理工事報告書(令和5年3月)」に記載されている。		
■作成者氏名/所属	宍道弘志/坂倉建築研究所		管理者記載